

## アルツハイマー病の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究

### 1. ヒトゲノム・遺伝子解析研究について

九州大学大学院医学研究院では、国立研究開発法人理化学研究所・生命医科学研究センターと共同で病気に関係する遺伝子や薬の効き目に関係する遺伝子を見つけ出したり、遺伝子技術を取り入れた病気の検診のための技術開発を行ったりしています。このような診断や治療の改善の試みを一般に「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」といいます。その一つとして、九州大学大学院医学研究院 精神病態医学・病態機能内科では、現在アルツハイマー病の患者さんを対象として、アルツハイマー病に関する「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」を行っています。

今回の研究の実施にあたっては、九州大学医系地区部局観察研究倫理審査委員会の審査を経て、研究機関の長より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和8年6月30日までです。

### 2. 研究の目的や意義について

この研究は、アルツハイマー病を発病に、生まれながらの体質が関係あるかどうかを、血液などから取り出した遺伝子を調べることによって、アルツハイマー病の危険因子を同定するだけでなく、その予防法の開発につなげることを目的にしています。

### 3. 研究の対象者について

九州大学病院精神科神経科・病態機能内科、および共同研究機関において平成20年5月1日から平成22年3月31日までにアルツハイマー病と診断された843名を対象にします。また、九州大学大学院において下記の研究に参加された方のうち2,943名を対象にします。

許可番号：502-07

課題名：ゲノム疫学に基づくEBMデータベースの開発とテーラーメイド医療の実現

許可期間：令和5年6月20日から令和8年6月30日

本研究に使用する試料・情報の取得期間：平成14年10月から令和4年3月31日

研究の対象者となることを希望されない方又は研究対象者のご家族等の代理人の方は事務局までご連絡ください。

また、ご本人等からの求めに応じて、保有する個人情報を開示します。情報の開示を希望される方は、ご連絡ください。

### 4. 研究の方法について

血液を通常の方法で約10m l採取して血液の中のDNAという物質を取り出し、遺伝子の型が他の人とどのように違うかを調べアルツハイマー病と関連があるかもしれない遺伝子を探し出します。関連性のある遺伝子がみつければ、アルツハイマー病の発症に対する影響を明らかにします。

〔取得する情報〕

年齢、性別

理化学研究所・生命医科学研究センターへ研究対象者の匿名化された DNA 検体のみを郵送にて送付し、その遺伝子多型を調べます。さらに、アルツハイマー病に関連するとされる遺伝子領域（APOE-e4、BIN1、CLU、PICALM 等）を対象とするターゲットシーケンス法を用いて、アルツハイマー病に関連する遺伝子変異の探索を行います。

他機関への DNA 検体の送付を希望されない場合は、送付を停止いたしますので、ご連絡ください。

## 5. 研究に関する情報公開について

この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

## 6. 利益相反について

九州大学では、よりよい医療を社会に提供するために積極的に臨床研究を推進しています。そのための資金は公的資金以外に、企業や財団からの寄付や契約でまかなわれることもあります。医学研究の発展のために企業等との連携は必要不可欠なものとなっており、国や大学も健全な産学連携を推奨しています。

一方で、産学連携を進めた場合、患者さんの利益と研究者や企業等の利益が相反（利益相反）しているのではないかという疑問が生じる事があります。そのような問題に対して九州大学では「九州大学利益相反マネジメント要項」及び「医系地区部局における臨床研究に係る利益相反マネジメント要項」を定めています。本研究はこれらの要項に基づいて実施されます。

本研究に関する必要な経費は厚生労働省等の研究に対する助成金であり、研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありません。

利益相反についてもっと詳しくお知りになりたい方は、下記の窓口へお問い合わせください。

利益相反マネジメント委員会

(窓口：九州大学 ARO 次世代医療センター 電話：092-642-5774)

## 7. 研究の実施体制について

この研究は以下の体制で実施します。

研究実施場所 (分野名等)	九州大学大学院医学研究院（衛生・公衆衛生学分野・精神病態医学・附属総合コホートセンター）、 久山町ヘルス C&C センター内の本学の研究室	
研究責任者	医学研究院 衛生・公衆衛生学 教授 (医学研究院 附属総合コホートセンター 教授 (併任))	二宮 利治
研究分担者	医学研究院 病態機能内科学 教授 医学研究院 衛生・公衆衛生学 准教授 (医学研究院 附属総合コホートセンター 准教授 (併任)) 大学病院 精神科神経科 講師	北園 孝成 秦 淳 小原 知之

共同研究施設 及び 試料・情報の 提供のみ行う 施設	施設名 / 研究責任者の職名・氏名	役割
	1. 国立研究開発法人理化学研究所・生命医科学研究センター・チームリーダー 桃沢幸秀	解析
	2. 中村学園大学・栄養科学部・栄養科・准教授 内田和宏	解析
	3. 福岡県久山町・町長 西村 勝	支援
	4. もの忘れメンタルクリニック・院長 芹川佳代子	収集
	5. 福岡県立精神医療センター太宰府病院・院長 小嶋淳二	収集
	6. 九州医療センター精神科神経科・医長 石川謙介	収集
	7. 小倉医療センター精神科神経科・医長 磯村周一	収集
	8. 今津赤十字病院精神科神経科・院長 藤井弘二	収集
	9. 八幡厚生病院・院長 吉住 昭	収集
	10. 行橋記念病院・院長 一甲則男	収集
	11. 見立病院・院長 林田憲昌	収集
	12. 一本松病院・院長 林田隆晴	収集
	13. 雁の巣病院・院長 熊谷雅之	収集
	14. おかがき病院精神科神経科・医長 土本利架子	収集
	15. 住田病院・院長 住田靖尚	収集
	16. 大法山病院・院長 田中得雄	収集
	17. 飯塚記念病院・院長 豊永武一郎	収集
	18. 堀川病院・院長 堀川英喜	収集
	19. 川添記念病院・院長 下野正健	収集
	20. 香椎療養所・院長 早瀬雅樹	収集

	21. 今宿病院・院長 深堀元文	収集
	22. 牧病院・院長 牧 聡	収集
	23. 松岡病院・院長 松岡嘉宣	収集
	24. 嬉野温泉病院・院長 中川龍治	収集
	25. 新門司病院・院長 櫻井征彦	収集
	26. 新栄会病院・院長 藤井一郎	収集
	27. 長尾病院・院長 服部文忠	収集
	28. 金隈病院・院長 田中洋輔	収集
	29. 北九州若杉病院・院長 松村 潔	収集
	30. 原土井病院・院長 野村秀幸	収集
	31. 朝倉記念病院・院長 林 道彦	収集
	32. 三善病院・院長 松井隆明	収集
	33. 南ヶ丘病院・院長 小原尚利	収集
	34. 水戸病院・院長 水戸正樹	収集
	35. 篠栗病院精神科・医長 古賀幸博	収集
	36. 新吉塚病院・院長 小西淳二	収集
	37. 田北メモリーメンタルクリニック・院長 田北昌史	収集

業務委託先	なし
-------	----

## 8. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、事務局までご連絡ください。

事務局 (相談窓口)	実務担当者：九州大学病院 精神科神経科 講師 小原 知之 連絡先：〔TEL〕 092-642-5622 〔FAX〕 092-642-5644 メールアドレス：ohara.tomoyuki.287@m.kyushu-u.ac.jp
---------------	---